

第1回トラック輸送における取引環境・労働時間改善石川県地方協議会 概要

1. 日時

平成27年8月7日（金） 13時30分～15時20分

2. 場所

石川県トラック会館 1階 大会議室

3. 出席者

近藤修司	北陸先端科学技術大学院大学客員教授
橋本政人	一般社団法人石川県経営者協会専務理事
中村明	石川県中小企業団体中央会専務理事
酒井健	カナカン株式会社常務取締役
竹鼻達夫	津田駒工業株式会社専務取締役
酒井敏次	石川県交通運輸産業労働組合協議会議長
谷本義治	一般社団法人石川県トラック協会長
田内満喜夫	株式会社田内運輸取締役会長
山田秀一	北陸貨物運輸株式会社代表取締役
中野廣志	日本通運株式会社金沢支店支店長
中島理章	厚生労働省石川労働局長
江角直樹	国土交通省北陸信越運輸局長

4. 概要

議題

1. トラック輸送における取引環境・労働時間改善石川県地方協議会について
2. トラック運送事業の労働時間と労働基準法等の一部を改正する法律案について
3. 今後の協議会の運営等とトラック運送事業における長時間労働の実態調査について

主な意見

- ・コンビニ、スーパーのシェア争い、長時間営業向けの夜間配送等で人手不足、ドライバー不足がエスカレートしている。【荷主】
- ・地方から関東圏への運行が多く、距離が伸び長時間労働になる。【トラック事業者】
- ・大きな会社は現場と管理部門の連携が取れていないので、管理部門との直接交渉も有効。【トラック事業者】
- ・事故防止で最重要は過労運転防止だが、未だに改善基準告示違反の事業者が絶えない。全業種の中でも総労働時間が長く、改善基準告示遵守でも年間拘束時間は長い。【労組】